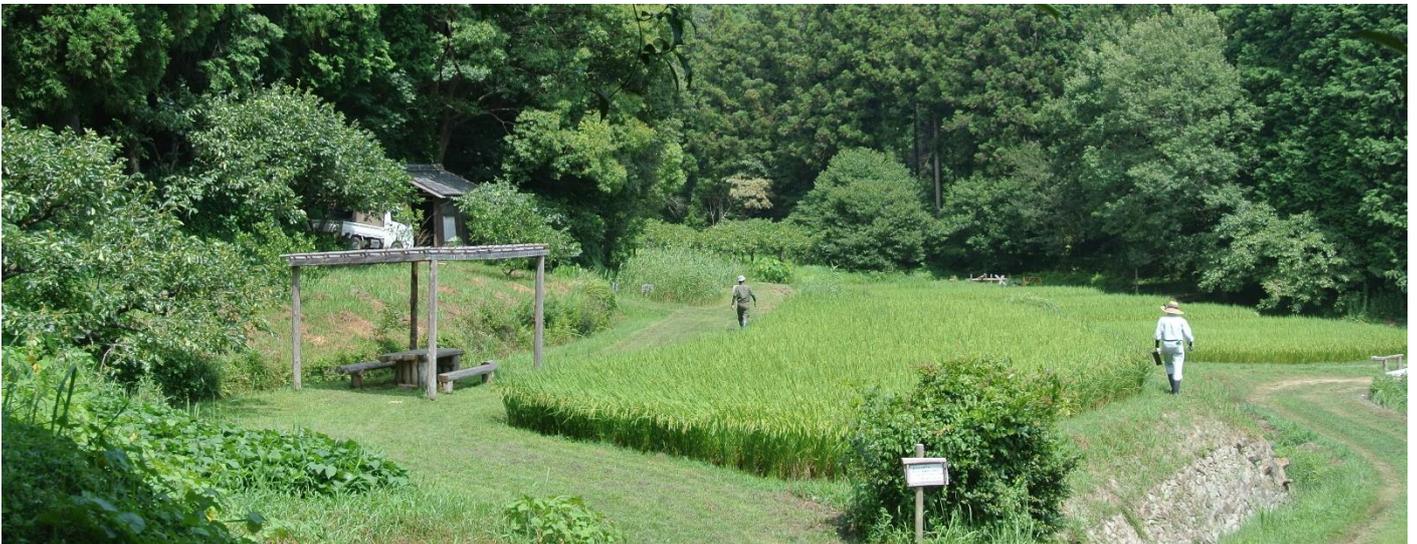




さとやま

8月に見られるいきもの



今年の7月は、戻り梅雨のような雨の日が続き、そんな日は比較的気温が低く、晴れていれば猛暑という気候でした。そんな里ですが、8月には棚田の稲も大きく育ってくることでしょう。

田のあぜには、田んぼの雑草の代表、**アゼナ**の小さな花をみつけることができます。近くでは、葉がネムノキに似ている**クサネム**の花が咲きます。この植物は里にたくさんいる**キタキチョウ**の幼虫が大好きです。

駐車場北側の斜面などには、鮮やかなオレンジ色の**ノカンゾウ**の花がよく目立ちます。ビオトープ上の池では、里ではそこで見られない、**アキカラマツ**が花をつけます。

里の林のあちこちで、葉は臭いのに、よい香りを漂わせる**クサギ**の花がたくさん咲いています。万灯山エリアでは、**ヤマノイモ**の花がみつかります。雌雄異株で雌花の根元には翼がついています。桜並木では、前回ご紹介したヤブマオに近縁の**ナガバヤブマオ**の花がみられます。

夏の日差しの中熱中症に注意して、こんな生き物たちを探してみてください。



アゼナ



クサネム



キタキチョウ



ノカンゾウ



アキカラマツ



クサギ



雄花

雌花

ヤマノイモ



ナガバヤブマオ

里の生き物紹介 樹液に集まる生き物

8月、里を歩いていると甘酸っぱい香りが漂う場所があります。これはコナラなどの木から染み出た樹液が発酵したにおいです。この香りに誘われて、様々な昆虫たちが集まります。



カブトムシ



ノコギリクワガタ



ミヤマカミキリとカナブン

甲虫の間には、樹液を好むものが多くいます。しばしば良い場所をめぐる争いも起こります。特にカブトムシやクワガタムシの仲間の雄は、雌を獲得するためにも争いに特化した武器を備えています。夜行性のものが多く、夕方以降特に活発に活動します。

蝶の間でも、タテハチョウ科やジャノメチョウ科の間には、花の蜜よりも樹液を好む種類があります。これらの仲間は、腐った果実や、獣の糞などにも集まります。



コムラサキ (メス)



キタテハ



ゴマダラチョウ

ところで、この蝶たちの足に注目してください。昆虫の足は6本あるはずですが、4本しか見えません。蝶の前足には味覚器官があって、この仲間では特にその機能に特化して、小さく折りたたまれているのです。顔の前にある、小さな触覚のように見えるのがそれです。



ハエやスズメバチの仲間も樹

液が大好きです。スズメバチは丈夫な顎で樹皮を噛んで、より多くの樹液を手に入れようとします。人が近付くと、大きな羽音を立てて周囲を飛びますが、巣の近くでなければ滅多に人を襲いません。振り払ったりして刺激せずに、静かに飛び去るのを待ちましょう。

そして、こうした昆虫を狙ってやって来る生き物もいます。カマキリやカエル・トカゲの仲間などが集まってきます。



ところで、里の樹液の木近くに、吊るされたカラスのダミーをみつけてギョッとする方もいらっしゃるかと思います。実は、カラスも甲虫類を獲物にしている、特にカブトムシが大好きなようです。柔らかい腹だけを食べるので、木の根元にはたくさんのカブトムシの殻が見つかります。里では、こうした被害を防ぐためにダミーを吊るしているのです。



こうした、樹液の木をめぐる生き物たちのかかわりを観察してみましょう。ちなみに、里では生き物の採集は禁止です。他の来園者のためにも、とるのは写真だけにしましょう。

8月の行事予定

7日(日)	夏休み昆虫教室	30名	AM9:30~11:30	山口 信夫
-------	---------	-----	--------------	-------

内容 ~ 木々に群がる昆虫の探し方や実際に手に触れて生態など学び、詳しく観察します。

21日(日)	水辺の生きもの探検隊	30名	AM9:30~11:30	神本 晃
--------	------------	-----	--------------	------

内容 ~ 里山から流れる小川に棲む魚などをタモで捕まえ、生態などを観察します。

28日(日)	親子のアイデア工作	20名	AM9:30~11:30	当園職員
--------	-----------	-----	--------------	------

内容 ~ 里山の天然素材の小枝や木の実を使い、恐竜や昆虫などを作ります。

9月の行事予定

18日(日)	はじめての絵手紙	20名	AM9:30~11:30	市川百合子
--------	----------	-----	--------------	-------

内容 ~ 文字や絵で、自分の想いを送る相手に素直に伝える絵手紙を作ります。

25日(日)	さとやま俳キング	20名	AM9:30~11:30	服部くらら
--------	----------	-----	--------------	-------

内容 ~ お彼岸の頃の里山を吟行しながらテーマを決めて、俳句を詠みあい楽しく学びます。

- ◇ **参加受付**は、各講座3週間前の午前8時30分から先着順に受け、来園、または電話受付し、お申込みは本人、もしくはその家族までとします。なお、申込者が**6名以下の場合**は開講しません。
- ◇ **参加申込者**は傷害保険に加入するため、小学生以上の方とします。なお、小さいお子さまをお連れいただいても構いませんが「見学扱い」とし、傷害保険の加入はありません。
- ◇ **当日の天候や新型コロナウイルス感染症の拡大防止**のため、講座の中止・延期、または講座の内容を変更する場合があります。
- ◇ 原則、**参加費は無料**ですが、講座により**材料費は実費**を申し受けます。[講師に直接払う]
- ◇ **各講座の詳細な内容**については、直接ネイチャーセンターにご確認ください。

作ってみよう！



ネイチャーセンターでは、里山からの頂きものである木くずを加工してお好みの木の実を貼付けて作るプロ-チづくりや、木くずや枝を刻んだ材料でロボットなどのクラフトづくりが楽しめます。また、竹を材料に竹とんぼ用の羽を用意していますので、羽を着色しやすいようにペッパーで削り、自分だけの羽にするため色づけや模様を絵がき、外で飛ばすことができます。

子どもとの楽しい時間を過ごしては如何でしょうか。(材料費として30円/個です。)

西尾いきものふれあいの里

◆ところ 〒445-0031 愛知県西尾市家武町小草3番地 Tel・Fax 0563-52-0266

◆休 日 毎週月曜日・祝日の翌日・年末年始 [12/28~1/4] ◆発 行 西尾市環境部 環境保全課